

* 家庭教育訪問学習会 *

□ ……今後の計画

学校名等	日時	対象	内容
市立佐礼谷保育所	6月17日(水) 10:20~11:20	1~6歳児保護者	幼児期に必要な子育て 大人もいっしょの読み聞かせ
市立中山小学校	6月26日(金) 19:00~20:00	1~6年生保護者 20~30名	家庭教育
市立北山崎幼稚園	6月27日(土) 10:30~11:30	3~5歳児保護者	子育ての具体的な方法
市立中山幼稚園	7月1日(水) 10:00~11:00	3~5歳児保護者	幼児の食育
市中央公民館 (港南中米湊地区懇談会)	7月3日(金) 19:30~20:30	中学生保護者	夏休み中の家庭生活
緑風館 唐川コミュニティーセンター	7月13(月) 7月14(火) 19:30~21:00	1~6年生保護者	夏休み中の家庭生活
市立郡中小学校	8月26日(水) 19:00~20:00	PTA理事 30名	反抗期を迎えた子どもの接し方
郡中地区公民館	9月15日(火) 19:30~21:00	1~6年生保護者	子育て支援 公民館の家庭教育学級の中で実施
市立由並小学校	10月21日(水) 13:10~13:40	2年生保護者 16名	子育て不安の具体的な解消方法
市立からたち幼稚園	11月27日(金) 10:00~11:30	園児・保護者 20名	他の子にも目を配る子育て支援
伊予市子育て支援センター (場所 伊予市中央公民館)	1月19日(火) 10:00~11:00	0~3歳児保護者	母親を対象とした育児教育 (しつけのあり方等) グループ協議
市立翠小学校	1月26日(火) 14:45~16:15	1~6年生保護者	パネルディスカッション形式 限られた人間関係の中 ・望ましい友だち関係 ・基本的な生活習慣 等
市立佐礼谷小学校	1月27日(水) 14:30~15:30	1~6年生保護者	心や体の健康
市立中山保育所	1月	1~6歳児保護者	家庭での子どもへの関わり方
市立ぐんちゅう保育所	1月	5歳児保護者	就学前教育

連絡先

伊予地域家庭教育支援チーム

松山市北持田町132番地(中予教育事務所内)
TEL 089-909-8780

お話ししてみませんか。どうぞ遠慮なく、ご相談ください。

2009年11月

発行：伊予地域家庭教育
支援チーム

[伊予地域家庭教育情報誌]

ほのぼの

第4号



北山崎幼稚園

いっしょに考えてみませんか 家庭での子育てのこと

家庭はすべての教育の出発点です。

伊予地域家庭教育支援チームは、市内の保育所・幼稚園・学校・公民館等の社会教育施設と連携して子育てについての「情報を提供する」「学習会を開く」「相談支援を行う」等、家庭を地域全体で支える立場から、地域の子育て支援の拠点として活動しています。

チーム員は、地域の子育てサポーターリーダー・主任児童委員・青少年センター相談員等が中心ですが、他にも多才なスタッフが揃っています。

子育てに関するちょっとした不安や悩みをいっしょに考えてみませんか。皆様方それぞれのご要望に応じて「子育て学習会」を開いたり「相談」に応じたりします。また、個別の相談にも応じます。どうかお気軽にご相談ください。

家庭教育支援チーム

松山市北持田町132
中予教育事務所内
TEL 089-909-8780

訪問 学習会

伊予地域家庭教育支援チームでは、4月以来、幼稚園や小学校などで子育て支援に関する訪問学習会をしてきました。少しは皆様の家庭教育のお役に立っているのではとひそかに思っています。今回は、1月以降にチームが行った訪問学習会のいくつかを紹介します。

伊予市子育て支援センター

● 1月19日(火) 10:00~11:00

「人間としての根っこを育てる」をテーマに、チーム員が次のような提言をしました。
①親子いっしょの体験の場をつくり、子どもの原体験を豊かにして、後伸びする力を育てよう。
②生活習慣が心の習慣をつくります。あいさつや早寝早起き朝ごはんの生活リズムを基本にした、笑いのある家庭をつくろう。
③子育ての極意は啐啄同時、子どもの心の動きに素早く反応し、生きる力を育もう。その後、保護者がグループになり、日ごろ子育てについて疑問に思ったり、悩んだりしていることについて話し合い、チーム員が助言しました。別室では、学習会に並行してチーム員が託児を行い、センターの保育士といっしょに玩具や絵本などを使って幼児と楽しく過ごしました。



からたち幼稚園

● 1月20日(水) 10:00~11:30

「ほめることと叱ること」についてチーム員が、ほめることは「アクセル」、叱ることは「ブレーキ」、どちらも子育ての基本である。特に、ほめるという行為は子どもを変える力が大きいだけに「子どもはほめて育てる」を基本に置きたい。留意したいことは、「子どもの心を傷つけない」ことであり、

「叱るべきときに納得できるように叱り、ほめるべきことをほめるべきときにほめる」ことに尽きる、と提言しました。その後、グループになり「この1週間で子どもをほめたり叱ったりしたこと」をテーマに話し合い、チーム員が助言しました。隣室では、チーム員が園児に読み聞かせをしたり、抱っこしたり、いっしょに遊んだりして託児をしました。

翠小学校

● 1月26日(火) 14:45~16:15

「望ましい社会性や生活習慣を育むために」をテーマに、チーム員がコーディネータとパネラーになり、それぞれの立場、経験から具体的な事例をもとに意見を述べました。子どもは親の宝であり、地域の宝です。また、地域の宝であるということは、社会全体の宝(原動力の種)だといえると思います。子どもたちの一生はこれから長いです。長い時間の出来事を短い言葉で命じたところで即、答えなんて返ってくるはずがありません。家族や地域の方々の深い愛情と信念を持った言葉で子どもたちのことをゆっくり育てていってあげたいものです。



佐礼谷小学校

● 1月27日(水) 14:30~15:30

学校保健委員会で「心や体の健康」について学習会をしました。事前のアンケート結果を参考にしてつくった資料を配布して、次のような内容で話し合いました。
①年齢別子育てのポイントについて。
②子どもは親の後ろ姿を見て育つ。
③子育てで大切なことは自己肯定感を育てること。
④規則正しい生活習慣が子どもの心と体にどのような働きをするのか。
⑤思春期の特に男の子の対応について。学習会と並行して図書室では、全校児童(24名)にチーム員が『いのちのおはなし』の童話を読んで、実際に聴診器を使って心音を聞き、命の大切さを話し合いました。



中山保育所

● 1月28日(木) 10:30~12:00

『だめ、デイビッド』を使って親子いっしょの読み聞かせをしました。物語が子どもの日常生活に身近なお話で、子どもたちはとても興味を持って、時には歓声を上げて熱心に聞きました。保護者も子どもの表情をしっかり見守っていました。読み聞かせの後、「子どもを伸ばす親になろう」のテーマのもと、チーム員が生活リズムをつけることの大切さや、楽しい団らんがあってこそ子どもの情緒は安定する、などの話をしました。その後、グループに分かれ、お互いの育児を振り返り、悩みを話し合ったり、共感しあったりするうちに、皆の表情がゆるんでいくのが印象的でした。



八坂小学校

● 2月4日(木) 14:00~15:00

チーム員が「6才児(就学前の子ども)をどう育てるか」に視点を当てて次のような提言をしました。
①外で自由に遊ばせて、「勘」を育てよう。体力がつき、がまんする力が育ち、友達とふれあう力も育ちます。
②家族そろってごはんを食べよう。知らず知らずのうちに自信がもてる子が育ち、共感性(人の思いをくむ力)が育ちます。
③朝食の内容によって、子どもの生活リズムが変わります。バランスのとれたメニューは早寝早起きの子どもを育てます。「手抜き食事」は「心抜き食事」につながります。

